

一般的なメールソフトの新規設定手順

2022年8月31日
小樽商科大学
情報総合センター

本資料は、一般的なメールソフトのアカウント設定手順を示したものです。

1. 事前に、ネットワーク系 ID、ネットワーク系パスワード、本学メールアドレスをご確認ください。

【ネットワーク系 ID】 着任時に情報総合センターへ ID 希望申請して確定した ID

【ネットワーク系パスワード】 ID 確定時に情報総合センターから通知されたもの

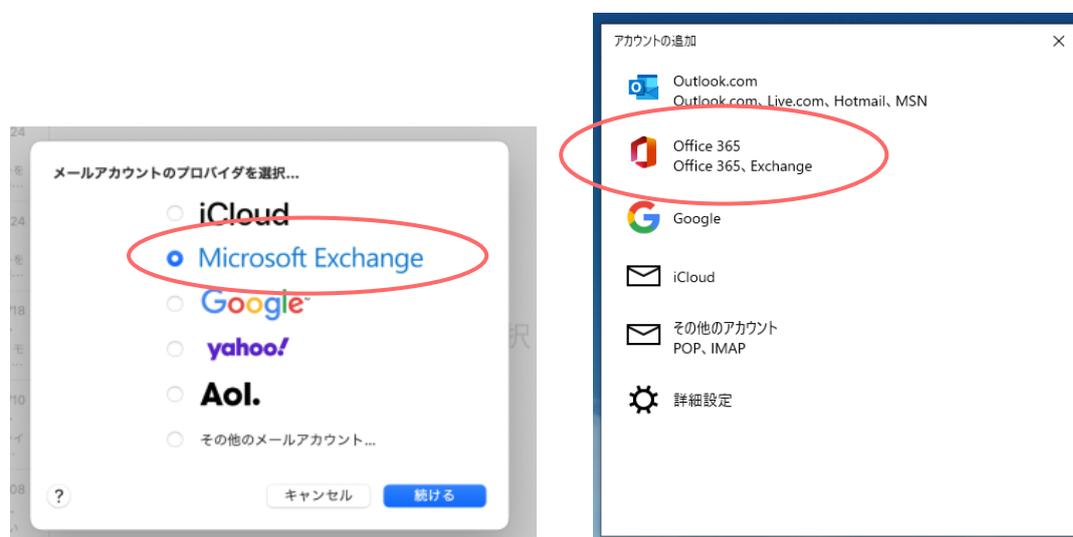
【本学メールアドレス】 ネットワーク系 ID から以下のアドレスになります

教員： ネットワーク系 ID@**res**.otaru-uc.ac.jp

事務職員： ネットワーク系 ID@**office**.otaru-uc.ac.jp

2. メールソフトのアカウント設定で以下のようなプロバイダ選択画面が出る場合は、「Microsoft Exchange」または「Office 365」を選択してください。

※Outlook.com は選択しないでください。まぎらわしいので要注意



この方式の設定の場合、次項をとばして4項へ進んでください

3. 前項のようなプロバイダ選択画面が出ない場合は、手動で設定します。以下の内容を参考に設定してください。

受信サーバー IMAP の場合 (推奨)	プロトコル	IMAP4
	ホスト名	outlook.office365.com
	ポート番号	993
	暗号化方式	SSL/TLS
	認証方式	OAuth2 (Microsoft)
	ユーザー名	本学メールアドレス
受信サーバー POP の場合	プロトコル	POP3
	ホスト名	outlook.office365.com
	ポート番号	995
	暗号化方式	SSL/TLS
	認証方式	OAuth2 (Microsoft)
	ユーザー名	本学メールアドレス

送信サーバー	ホスト名	smtp.office365.com
	ポート番号	587
	暗号化方式	STARTTLS
	認証方式	OAuth2 (Microsoft)
	ユーザー名	本学メールアドレス

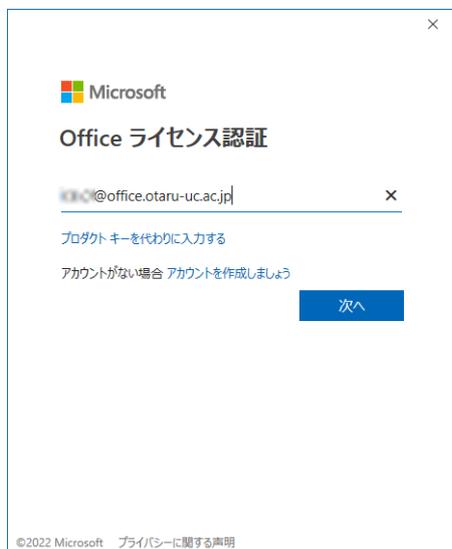
※各項目名はメールソフトによって表現が異なる場合があります。

※メールの認証方式として OAuth2 を利用します。OAuth2 に対応していない古いメールソフトは利用できません。

※High Sierra 以前の macOS の標準メールソフトは利用できません。

4. 以下の画面が出た場合は、本学メールアドレスを入力します。

なお、本項以降の画面はメールソフトやサインイン状態等によって表示されることもされないこともあります。本書どおりに画面が出ない場合でも正常ですので、適宜読み飛ばして進んでください。



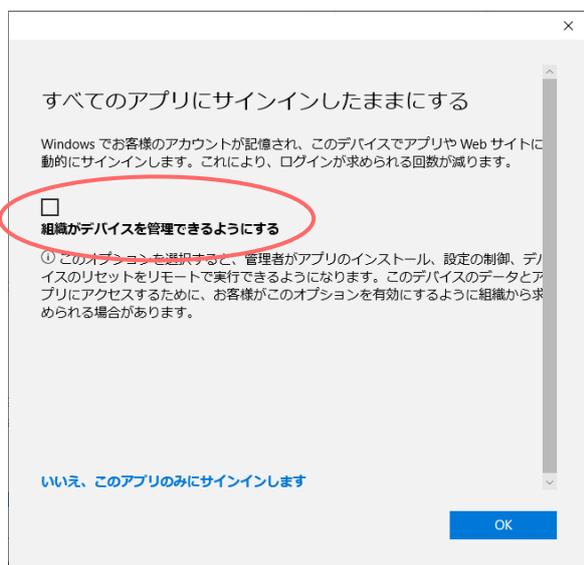
5. 以下の画面が出た場合は「職場または学校アカウント」を選択します。



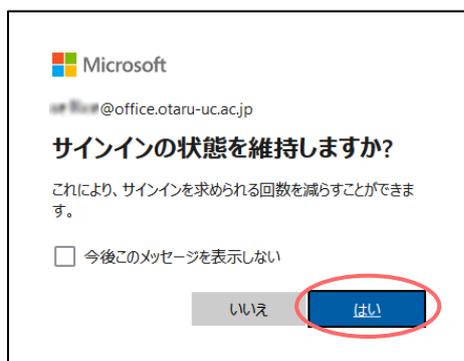
6. 本学ロゴの画面が表示されたらネットワーク系 ID とネットワーク系パスワードを入力して「ログイン」をクリックします



7. 以下の画面では「組織がデバイスを管理できるようにする」の**チェックを必ず外して**ください。



8. 以下の画面では「はい」をクリックします。



9. 以下のようなアクセス許可画面ではそのまま「承諾」をクリックします。
※表示内容はメールソフトによって異なります



- 10.その他、設定の詳細はメールソフトのマニュアルや公式サイトの情報をご確認ください。

以上